



第2回 わかやま自主研究フェスティバル 講演会

「TANSTAAFL

(*There Ain't No Such Thing As A Free Lunch*)

無料の昼食は無い」

講師：秋山 演亮 さん

アポロが月に行ってからはや40年。何故、それから人類は月に行けなくなったんだろう？
技術の問題？お金の問題？なるほど、確かにその側面は有るでしょう。しかし本当は、
もっと大きな原因が潜んでいます。我々、一人一人の心の奥底に。

TANSTAAFLとは、SFの巨匠ロバート・A・ハインラインが、「月は無慈悲な夜の女王」
の中で語った言葉です。この言葉を中心に、我々と社会の未来を考えてみましょう。

開演時刻

3月27日(金)
午後4時10分

会場

きのくに志学館2F
メディア・アート・ホール

秋山演亮 (あきやま ひろあき) さんのプロフィール

1994年	京都大学農学部林産工学科卒業、西松建設(株)技術研究所勤務
1994年～1998年	森林総合研究所 共同研究員
1996年～	“はやぶさ”小天体探査計画に参加。理学カメラメンバー
1998年～	“SELENE(かぐや)”月探査計画に参加。カメラメンバー
1998年～2005年	月着陸探査機のカメラ開発、ローバ探査計画を企画
1998年	東京大学大学院理学系研究科地質学教室博士課程に社会人入学
2001年～2002年	宇宙開発事業団客員研究員、宇宙科学研究所共同研究員
2003年～	JAXA共同プロジェクト研究員
2003年	西松建設退社、秋田大学研究開発推進員
2004年	秋田大学非常勤講師
2005年～2008年	秋田大学工学資源学部附属ものづくり創造工学センター専任助手 (07年～専任助教)
2005年～	能代宇宙イベント協議会 事務局長
2006年・2007年	ロケットガール養成講座 企画・実施
2008年7月～10月	PDエアロスペース 企画開発部部长
2008年10月	
～2009年1月	和歌山大学学生自主創造科学センター 特任准教授
2009年2月～	和歌山大学 戦略的の大学間連携支援事業担当 特任教授